

H.A.M.A. 木綿庵 (ゆうあん)



所在地

奈良県天理市乙木町777番地

ホームページ

<https://hamayuan.com/>

アクセス

近鉄 JR「天理総合駅」より

桜井方面行バス乗車 10分「乙木口」バス下車徒歩 10分



団体情報

<p>■ こんな人のために</p>	<p>不登校やひきこもり、うつ、対人恐怖症など、生きづらさを抱えた方で、自力での往復が可能な方であれば、年齢や居住地は問いません。保護者の方のみの利用も可。綿づくりに関心ある方やこころ元気な方も、自然とのふれあいの場としてご利用いただければ幸いです。</p>
<p>■ こんなことができます</p>	<p>見晴らしの良い畑で農作業をしたり、のんびりと心落ち着く時間をお過ごしください。綿の栽培、綿の加工の各工程（綿繰り、綿打ち、糸紡ぎ、手織り、草木染めなど）の見学も可能です。 2号畑にはベンチと雨宿りができる小屋があります。小屋にはフリーノートを置いています。来畑された折には、ぜひ一言メッセージをお願いします。</p>

お問い合わせ

<p>■ 電話</p>	<p>090-5042-7775</p>	<p>9時～19時</p>
<p>■ メール</p>	<p>asaoki_hataraki@yahoo.co.jp</p>	
<p>■ 担当者</p>	<p>梅田正之(代表)</p>	

団体の特色

<p>■ 沿革</p>	<p>平成20年(2008)1月設立。 不登校、ひきこもり、うつ、対人恐怖症など、こころがうつむきがちな人たちが自然の中で自分と向き合うことのできる、心が落ち着く居場所をつくりたいと、「居場所づくり」を目指して活動を始めました。</p>
-------------	--

■ 活動理念	<p>綿のような心、木綿のような心の人に！ こころはればれ晴れ（Hare）の日も、こころしとしと雨（Ame）の日も、 まえ（Mae）を向いて、歩き（Aruki）たい…。 H.A.M.A.木綿庵（ゆうあん）の由来です。</p>	
■ 活動の特色	<p>◎山辺の道というハイキングコースのすぐ近く、大和盆地を見下ろすことのできる眺めの良いところに木綿庵の畑があります。畑は1号から4号まであり、1号ではおもに綿を栽培し、一般公開しています。2号には栗や梅の木があり、ベンチもあります。3号と4号が作業畑になっています。2～4号畑は年中無休。いつでもご自由にお立ち寄りください。 ◎農作業を体験することができます。また、希望に応じて可能な範囲で農地の貸し出しも行っています。 ◎共同作業日の日程や報告は、グループLINE（代表からの一方通行。返信不可）でお伝えします。 ◎保護者の方のみの利用も可。こころ元気な人の利用も可です。 ◎綿の栽培や綿繰り、糸紡ぎ、手織り、草木染めなど、綿の加工作業を体験することもできます。 ◎メールでの相談や個別面談、訪問面談（要相談）も受け付けています。</p>	
■ スタッフ	常 勤	男性1名
	非常勤	男性3名 女性3名 （兼利用者5名含む）
■ 現在の利用者 (令和6年3月現在)	性 別	男性11名 女性13名
	年 齢 層	10代 1人 20代 1人 30代以上 22人

支援内容、費用など

■ 面接相談 メール相談	無料
■ 訪問面談	要交通費
■ 畑でのんびり	<p>無料 自然の中でほっとできる時間を過ごしたいと思ったときに、気軽にお立ち寄りください。年中無休。管理人もいません。ベンチと雨宿りができる小屋があり、小屋にはフリーノートを置いています。来畑された折にはぜひ一言だけでもご記入いただくと嬉しいです。</p>
■ 畑での農作業	<p>無料 農作業を希望される方とは作業を共にさせていただきます。日程調整が必要なため、事前にご連絡をお願いします。なお、近隣農家様へご迷惑をかけないよう、利用にあたっては代表者梅田の指示に必ずしたがっていただきます。農作業中の事故、怪我等につきましては責任を負いかねます。農地の草刈りや農作物の収穫をお手伝いいただくこともありますが、労賃のお支払いはいたしておりません。</p>

<p>■ 農地の一部貸し出し</p>	<p>希望される方には可能な範囲で農地の一部をお貸しします。農地の利用は無料です。ただし、種苗代や肥料代等の必要経費は自己負担。農具は共用を原則とします。</p> <p>ご自分が栽培した農作物はご自由にお持ち帰りいただくことができますが、収穫物および副産物を販売することはご遠慮ください。特別な事由がある場合は必ず事前にご相談ください。</p> <p>近隣農家様へご迷惑をかけないように、利用にあたっては代表者梅田の指示に必ずしたがっていただきます。また、貸し出し農地の管理が不十分な場合は、利用をお断りする場合があります。農作業中の事故、怪我等につきましては責任を負いかねます。</p>
<p>■ 綿の栽培、綿の加工</p>	<p>綿の栽培や綿の加工作業（綿繰り、糸紡ぎ、手織り、草木染めなど）を見学したり、体験していただくことができます。一部有料</p> <p>コットンボールや綿の種などの持ち帰りを希望される場合は、有料となります。</p>
<p>■ イベント開催</p>	<p>毎年5月初旬に「綿の種蒔き」を、11月初旬に「綿の収穫」をみなさんで行う公開イベントとして実施しています。参加費は原則無料ですが、内容によって有料。収穫物や作品の持ち帰りを希望される場合は有料となります。</p> <p>イベントの内容等につきましては、開催1ヶ月前頃よりホームページ上でお知らせいたします。</p>

メッセージ

<p>■代表から</p>	<p>見晴らしの良い静かな場所で綿の栽培や、自分で作物を育てる体験を通して、人や自然、社会とのかかわりを見つめ直し、少しずつでも前向きに生きる力を取り戻してもらうことができればと願っています。</p> <p>固い殻につつまれたお互いのところが、綿の実のようにはじけて、やわらかやさしい本来の姿を現し、それぞれの立場でそれぞれの輝きを放つことができますように。</p>
<p>■スタッフから</p>	<p>自然の中で畑を耕し、種を蒔いたり、苗を植えたり、作物が生長する様子を見るのは楽しいですし、収穫のときには何ともいえない喜びがあります。また、2号畑からの眺めは最高です！とにかく一度、ぜひ畑に来て見てください。</p> <p>綿のことも、知れば知るほどおもしろいですよ。</p>